

週報 みえぎよれん

-浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌-

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

平成 29 年度資源管理研修会

-1/27(土)松阪市・三重県松阪庁舎-



三重県資源管理協議会と三重県漁業協同組合連合会は 1 月 27 日 (土)、三重県松阪庁舎にて平成 29 年度資源管理研修会を開催した。

この研修会は、本県周辺水域の水産資源の維持・増大と安定的な漁業生産の確保を図ることを目的に行われている。

冒頭、山田会長(三重県農林水産部漁業環境課長)のあいさつの後、漁業者が取り組める資源管理や密漁対策を中心に、三重大学大学院生物資源学研究科准教授 金岩 稔 氏ほか 6 名による講演が行われた。

安定的な漁業生産、漁業の発展のためには、地道な努力を続けていくとともに、漁業者・関係団体・県・市町・学術研究者が一体となり資源管理の実施していくことが重要な課題としている。

【講演内容】

1. 我が国沿岸資源における TAC 対象魚種の許容漁獲量の算出方法
講師：三重大学大学院 生物資源学研究科 准教授 金岩 稔 氏
2. 全国・三重県における密漁行為の傾向と密漁防止対策の現段階と課題
講師：鹿児島大学 水産学部 准教授 鳥居 享司 氏
3. 密漁対策
講師：漁村振興コンサルタント 田中 克哲 氏
4. ドローンによる密漁対策
講師：鳥羽商船高等専門学校 制御情報工学科 教授 江崎 修央 氏
5. 日本初の水産エコラベルについて
講師：(公社)日本水産資源保護協会 養殖エコラベル審査員 河合 博 氏
6. 貝類魚礁による資源回復の取り組み
講師：全国漁業協同組合連合会 購買事業部資材課貝殻利活用チーム 田原 実 氏
7. 三重県密漁防止対策の推進について
講師：三重県漁業協同組合連合会指導部

漁業の担い手人材育成・確保事業

-1/30 鳥羽市・2/3 津市にて講座開催-

1 月 30 日 (火)、鳥羽市・海の博物館にて「新規漁業者育成コース」、2 月 3 日 (土) には津市・水産会館にて「新規漁業者定着への支援コース」の講座が開催された。

この事業は、新規漁業就業者の育成と

平成 30 年 2 月 8 日 木曜日

定着を目的とした座学研修等を行う「漁業者育成講座」を開催し、漁業後継者を確保することを目的としている。

育成コースでは、名古屋文化短期大学食生活専攻長教授 鳥居 久雄 氏による包丁の扱い方や魚のおろし方講座の後、実際におろした魚で作った巻きずしでテーブルを囲み、食事をしながら親交を深めていた。

支援コースでは、三重漁連リスク管理室長 堤 康夫 ほか 3 名による漁業簿記や漁業経営に関する講座が開かれた。

基礎から本格的に学ぶのは初めての機会ということもあり、積極的に質問しながら取り組んでいた。



1/30 「新規漁業者育成コース」



2/3 「新規漁業者定着への支援コース」

三重県農林漁業就業・就職フェア 2018
-2/3(土)津市・三重県総合文化センター-

2 月 3 日 (土)、津市の三重県総合文化センターにおいて、「三重県農林漁業就業・就職フェア 2018」が開催された。

この就職フェアは、県内の農林漁業に就業就職を希望する者や U・I ターン希望者を広く呼集し、情報を提供したり受入経営体との相談の場を提供したりすることを目的としている。

当日は、参加企業・団体が設けた各ブースにて個別相談会が開催され、参加者は皆、出展者からの説明を聞いたり、熱心に情報収集を行い、積極的に出展者と面談する姿が見られた。

【主な予定】

○2 月 9 日 (金)
第 5 回黒のり共販(のり流通センター)

○2 月 15 日 (木)
第 3 回青さのり共販(のり流通センター)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。